

# 漢方と現代病 2

## 漢方の腎臓は 脳、骨髄、血液、生殖も関連

### 漢方から見た腎臓

二千数百年前の漢方古典「黄帝内経」に、腎臓は先天的な臓器・人の生命力・体力・免疫力など“元氣”の源であると記されています。男性の腎臓は8歳単位で、女性の腎臓は7歳単位で変化します。2倍の男性の16歳、女性の14歳は精子が作られ、生理が来ます。3〜4倍の男性の24〜32歳、女性の21〜28歳は腎臓が一番強く元気で、生殖力が強い時です。5倍の男性の40歳、女性の35歳から腎臓は弱くなり、精力減退、頻尿、残尿感、尿漏れ、髪の毛の抜け、耳鳴り、聴力低下、腰膝痛、むくみ、冷え、物忘れなど様々な症状が出ます。

### 「補腎」「養腎」で

#### 腎機能を改善

漢方薬は自然の生薬であり「補腎」「養腎」の意味から、西洋薬にはない



中国漢方医師  
医学博士  
侯 殿昌 先生  
こう だんしょう

1963年中国山東省生まれ。85年中国維坊医学院臨床医療学部卒業。94年東北大学医学部留学。99年同大学院にて医学博士号を取得。専門：難病、がんの漢方治療。現在、国際伝統現代結合腫瘍学会(SIO)会員、日本統合医療学会(JIM)会員、日本東洋医学会会員、日本小児東洋医学会会員。

懐仁堂漢方薬局 福島店  
<http://www.kajindou.com/>

- 住所 福島市万世町2-8 P/有り
- 電話番号 024-526-2581
- 相談日 【要予約】  
毎週月曜日、水曜日
- 営業時間 AM10:00~PM6:00
- 定休日 日曜日、祝日
- 仙台店 ☎022-718-5858
- 山形店 ☎023-632-8007

骨髄も強く、脊髄を通じて脳とつながり、骨髄と脳の機能も高めます。したがって脳神経の病気、血液の病気、骨髄脊髄の病気も腎臓と関係があるのです。

中国の漢方医学誌によると、腎臓を強める漢方薬で40〜50代の若年パーキンソン病患者さんの約3割が完治したとの報告があります。また、当薬局は伝統的な腎臓を強める漢方薬で再生不良性貧血、血小板減少病、脊髄空洞症など血液と骨髄の難病を著しく改善された例が沢山あります。

### 漢方の腎臓系

西洋医学の膀胱、前立腺、睾丸、子宮、卵巣は漢方医学の腎臓系に属します。したがって腎臓を強める漢方薬で婦人科の病気を改善、精子卵子の質を改善、妊娠の力を高めることもできます。

すなわち漢方医学の腎臓と腎臓系は幅広く、様々な病気や症状の「元」で、腎臓を強めることは、腎臓病だけではなく脳神経、血液などの様々な難病を治す道です。

### 腎臓と脳、血液、骨髄の病気

漢方医学では「腎臓は骨と骨髄をつかさどり、脳は髓の海である」と考えられています。つまり、腎臓が強ければ骨、関節、